



まなび舎

東京都立港特別支援学校長



岡戸 良雄

No. 5

校長となり、学校だよりを執筆するようになってから、夏休み前の原稿には「あたりまえと思わない」をテーマに皆さんに伝えています。これは東日本大震災の後、電力事情がひっ迫して、日本全体で節電に努めていたことがきっかけでした。

震災が起きるまでは、蛇口をひねればあたりまえのように水が出ること、街中には自動販売機があり、冷たい飲み物がいつでも手に入ること、深夜であっても自分が欲しいものを購入できるコンビニエンスストアがあることなど、私自身も当然のことと感じていました。

しかしながら、私たちの日常を維持するには、様々な人々の不断の努力が必要であり、無駄を省いていくことがこれからの生活に求められています。

東京都では「HTT」という取組を推進しています。CMでも放送されており、御覧になったことがあるかもしれません。「HTT」とは電力をHへらす・Tつくる・Tための頭文字からとっています。電力需要のピークを減らすこと、太陽光発電等の自然エネルギーにより電力をつくること、その電力を蓄えておくことを個人や企業などの事業者とともに推進しています。

エネルギー消費のピークを抑える一環として、都立学校全校で夏季休業日中に学校閉庁日を設けております。本校では8月14日(月)から18日(金)までを閉庁日とします。この5日間教職員は出勤しませんので、各種証明書などが必要な場合には、前もって申請をお願いしてください。緊急の連絡は、学校携帯電話までお願いします。御協力をお願いします。

昨年の11月に公開された「ChatGPT」をご存じでしょうか。簡単な操作により人間と対話をしているかのような自然な文書で回答が得られるなど、その成果が報道で取り上げられています。急速に普及が進んでおり、民間企業や自治体の一部ではサービスの一環として利用されています。

以下の文は、「ChatGPT」を使って作成した文章です。「夏休み前のあいさつ」と指示をただけでこのような文章を作成することができます。

『皆さん、こんにちは。今日は夏休み前の最後の授業です。この一学期、皆さんは一生懸命勉強して、たくさんのことを学びました。私は皆さんの成長を見て、とても嬉しく思います。夏休みは楽しい時間ですが、勉強も忘れないでくださいね。特に、英語や数学などの基礎科目は定期的に復習することが大切です。夏休み中にも、オンラインで質問や相談ができるサービスを用意していますので、困ったときは遠慮なく連絡してください。それでは、皆さんにとって素晴らしい夏休みになることを祈っています。お疲れ様でした。』

学校現場での利用については、今後、国や東京都からのガイドラインが示される予定です。個人情報やプライバシー、著作権の保護などクリアすべき課題はまだ残っていると思いますが、今後教育活動で取り組む際には保護者の皆様に情報をお知らせします。

学校からのお知らせ

【保護者の皆様へお願い】

東京都が推進する「学校における教員の働き方改革」の一つとして、学校閉庁日を以下のとおり設定しています。このため、平日の17時から翌朝8時25分までは留守番電話対応となります。

学校閉庁日 8月14日(月)から8月18日(金)まで ※経営企画室の業務も行っておりません。

緊急の場合は、学校携帯に御連絡ください。 学校携帯 080-4781-4317

総合防災訓練・宿泊防災訓練を終えて

生活指導主任 佐藤 朋子

7月7日(金)から8日(土)の朝にかけて総合防災訓練・宿泊防災訓練を実施しました。訓練には、外部協力団体として東京消防庁高輪消防署港南出張所、高輪消防署消防団、港南防災ネットワーク、港区芝浦港南地区総合支所協働推進課の皆様にご協力をいただきました。午前中は避難訓練を行い、その後、各災害対策訓練を体験しました。この災害対策訓練では、各学年学科のグループに分かれ、①起震車体験②消火体験③救急救命体験④発電機ろ水機体験⑤防災学習⑥映像学習⑦タブレット学習⑧煙体験の計8種類の体験学習を行いました。今年は久しぶりに煙体験を実施しました。煙の様子が外からも見えるように改善されたテントを利用して行いました。体験用の煙はバニラ味で甘いですが、消防署の方から実際の煙は黒く、喉や目が痛くなるようなものなので、姿勢と低くすることや口をハンカチなどで押さえることが大切と説明をいただきました。生徒たちは災害を想定した色々な体験に真剣に取り組む様子が見られました。

宿泊訓練では今年は初めて1、2年生合同で実施しました。約190名での宿泊訓練では、災害時に帰宅ができないという想定で、停電を想定した暗闇体験、非常食体験、そして限られた水で過ごす断水訓練、居住空間・就寝空間づくりを行いました。災害時、地域での連携した取組としては、災害時用のバーナーと大鍋で港南防災ネットワークの方々がお湯を沸かし、PTAの方々と連携し夕食の準備を行いました。朝食の五目御飯は自分で水を入れて作る体験ができた生徒もいました。保護者の皆様にご協力いただき訓練に参加していただくことで、災害時の引き渡しの流れを確認できる訓練ができました。皆様の御支援のお陰で、訓練を無事に終えることができました。御協力ありがとうございました。

